

事業実績書

事業名		ふるさとの川と森を守れ！灰塚川「千年の森」づくり
場所		沼津市 大平地内
期間		平成30年4月20日 ～ 平成31年3月29日
	日程	実施項目・作業項目
事業内容	9/1 (日)	<u>1. 灰塚川環境出前講座(3回)</u> ①9/1(日) 18:00～19:30 昆虫の専門家(杉本武氏)を講師に迎え、夜の昆虫観察会として、灰塚川河畔の森に生息している昆虫、特に昼間の昆虫観察ではあまり目にすることのできないコオロギやマツムシといった夜に鳴く昆虫の観察会を開催した。   ②12/15(土) 13:00～15:00 植物の専門家(菅原久夫氏)を講師に迎え、灰塚川河畔のエノキやムクノキをはじめとした数々の巨木や、河畔に生育する草花、外来植物などを観察する「植生観察会」を実施した。   ③3/16(土) 13:00～15:00 野鳥の専門家(滝道雄氏)を講師に迎え、灰塚川の河畔を歩きながら、河畔林に飛来する冬鳥や野鳥を観察する「野鳥観察会」を実施した。  
		<u>2. 灰塚川観察ブックの作成・配布</u> 灰塚川の生態系や歴史等を記載した観察用小冊子「灰塚川自然観察ハンドブック」を作成した。今後、灰塚川での活動の際や、近隣住民、児童・学生に配布し、灰塚川に関する基礎的な知識を広められるようかつようしていく。

3. 灰塚川環境セミナー（2回）

当会によるこれまでの灰塚川での活動成果や、今後の活動の展開などを報告するセミナーを2回開催（12/16、2/7）し、三島・沼津の両自治区の住民に灰塚川の整備状況及び市民活動を通じた啓蒙・教育効果について理解をいただいた。

4. 灰塚川河畔林再生ワンデイチャレンジ（2回）

昨年度のワンデイチャレンジ実施個所より延長した約150mの左岸中流部区間において、荒廃竹林の伐採とチップ化、表出したゴミの集積作業を2回行った（11/24、12/15）。一連の作業は、市民や学生のボランティア、スタッフ、インストラクター延べ60名で対応した。



5. 灰塚川植樹地造成工事（1回）

1/12（土）に、市民ボランティア等15名の参加を得て、本事業により竹林伐採を行った河畔約150㎡区間において、重機を用いた竹の抜根・整地・法面整形を行う工事を1回実施した。



6. 灰塚川「千年の森」づくり植樹・保育活動（2回）

2/9（土）と3/16（土）の2日間にかけて、市民ボランティア等20名の参加を得て、昨年度に本事業により祝樹を行った箇所の下草刈りや苗木の手入れといった保育作業、さらに補植として潜在自然植生14種より選定した苗木180本の植樹活動を行った。



事業効果	① 本事業で実施した観察会、ワンデイチャレンジ、セミナー、植樹・保育活動には、沼津市民を中心に延べ約 160 名が参加し、灰塚川の河畔林の貴重性と生態系の豊かさ、環境悪化の現状と河畔林保全活動の必要性を実感してもらうことができた。 ② 灰塚川自然観察ハンドブックの作成により、周辺住民をはじめとした関係者に、子どもから大人まで、より広範な形で同川の自然遺産としての価値、ならびにその保全意義を認識してもらうための新たな手段を整備することができた。 ③ 今年度は灰塚川左岸中・下流部の河畔の荒廃竹林約 150 ㎡区間を伐採・チップ化し、3 年間にわたる本事業によりおよそ 500 ㎡以上の荒廃竹林の伐採・チップ化を実現することができた。 ④ 今年度、潜在自然植生の苗木 180 本を新たに植樹し、3 年間で 480 本の苗木を実施することができた。また、これらの苗木が順調に生育することができるよう保育活動も実施することができ、灰塚川の原風景の河畔林の再生を推進することができた。 ⑤ 3 年間の本事業を通じ、大平地区連合自治会や沼津市民の継続的な参加、連携を得ることができ、三島市民との広域的な地域協働体制構築の基礎を築くことができた。
今後の活動予定	今後も、当会の自主事業として、灰塚川左岸の下流方面の荒廃竹林伐採と植樹地・自然堤防造成、植樹の作業を継続実施し、灰塚川河畔全体の環境再生を進めていく。また、本事業を通じ、大平地区の自治会等との関係も強化することができ、引き続き、沼津市側との協働関係をより綿密にはかり、三島市側の地元住民や周辺企業、行政とも連携した灰塚川の住民主体による維持管理体制の構築を目指していく。さらに、現在、県営による灰塚川の浚渫工事の計画も持ち上がってきており、本事業によって得られた知見やステークホルダーとの関係性を踏まえ、灰塚川を沼津市の新たな魅力スポットとしてその自然環境にさらに磨きをかけられるよう、行政や沼津市民の皆様と協働で事業の推進をはかっていきたい。
自己評価	3 年間にわたり、灰塚川左岸中流部を中心に、竹林伐採、植樹地・自然堤防造成、植樹といった一連の作業を大きく推進させることができたのが最も大きな成果であった。また、これらの作業や観察会の開催を通じ、これまで当会との関係性が薄かった大平地区連合自治会や沼津市民の皆様からの参加を得て、協働の体制構築を進めることができたのも大きな成果の一つとなった。これらの成果を活かし、灰塚川における活動をより大きく、効果的に展開し、灰塚川「千年の森」づくり構想を実現させていきたい。